

「行政（警察・防衛関係）による生活と安全の確保」

担当教員 永野 秀雄、長谷川 直哉

コース概要

日程 2019年2月28日、3月1日、3月5日、3月6日

場所 警視庁麹町警察署、警視庁本部・通信指令本部、警視庁交通管制センター、警察政策研究センター、警察大学校、警視庁警察学校、防衛省（市ヶ谷台）、防衛研究所、三宿駐屯地の防衛装備庁（推進技術推進センター）、朝霞駐屯地・りっくんランド

参加人数 14名

コースのねらい

このコースのねらいは、国民の生活と安全を守る実力組織としての警察・防衛関係の組織と現場を見学して、その現状を学ぶことにあります。将来、警察官、自衛官を志望する学生や、この分野に関心のある学生に参加してもらいたいと考えました。

内容

第1日目の午前中は、法政大学を管轄区に含む警視庁麹町警察署を見学させて頂きました。警視庁及び同署の果たす役割についての講義を受けた後、署内の見学、パトカー・白バイ装備の実演説明、装備資器材の活用体験などをさせて頂きました。午後は、まず警視庁本部に移動し、同庁幹部の方から講義を受けたのち、110番通報を集中的に処理する通信指令本部を見学しました。その後、新橋の交通管制センターに移動し、都内の交通状況を巨大スクリーンを用いてコントロールしている様子を見学しました。

第2日目は、府中市にある警察政策研究センター、警察大学校及び警視庁警察学校を見学させて頂きました。警視庁警察学校では、同日に行われていた武道大会も見学することができました。



警視庁麹町警察署



警視庁交通管制センター

第3日目は、大学の近くにありながら外からしか見たことのない防衛省で、市ヶ谷記念館（極東軍事裁判の法廷）、広報展示室及び防衛研究所を見学しました。また、午後から三宿駐屯地の防衛装備庁（推進技術推進センター）に移動し、防衛技術開発に関する講義を受け、防護マスクやロボット等の展示を見学しました。

第4日目は、朝霞駐屯地・りっくんランドにおいて、陸上自衛隊の方から装備等に関する説明と、戦車等の見学をすることができました。また、振武臺記念館において、旧陸軍予科士官学校にまつわる数々の展示品や旧軍関係の資料を見ることができました。



警視庁警察学校



防衛省（市ヶ谷台）



防衛研究所



朝霞駐屯地・りっくんランド

学習を終えて

「通信指令センター、交通管制センターでは大きな衝撃を受けた。両方の施設で活用されている巨大スクリーンは圧巻の一言であり、リアルタイムで情報が目まぐるしく更新されていく様子に感動すら覚えた。」（2年 大塚朱莉）

「防衛省では、女性の自衛官の方がとても素敵で印象に残っている。昔だったら少佐である位の方が女性で、しかも最終学歴が高校卒業とのことで、自分次第でキャリアアップができる環境だと分かった。また、とても丁寧で親切であり、普段関わることのない少し怖そうな自衛官のイメージが変わった。」（2年）